

「選ばれるエネ」支援

カナデンフレイシ

吉田 仁社長



激しく変化するエネルギー情勢のなかで、販売事業者の危機感が高まっ

ていると感じる。事業者は、これまで環境変化を急速に進むことで、LP何度となく経験されているが、とりわけ今回の電力・ガス事業での自由化範囲拡大は、これまでと比較にならない変化が想定され、その危機感も従来以上だと思ってい

者にとのようなかたちでLPガスを選んでもらうかということに尽きる。システムインテグレーターという立場で言及すれば、LPガス法下での基本業務効率の向上はもちろん、エネルギー自由化時代にあつて全方位に広がる幅広い事業全般における販売強化をしっかりと提案していくこと、それが私たちの役割だと考えている。

総合エネルギー事業者へと向かう流れのなかで、LPガスを軸に、それ以外のエネルギーに関する事業の仕組みづくりに向けた提案、問題解決にタイムリーに対応していく。あえて私どもの立場で業界に申し上げたいのは、激変する環境下を勝ち抜くためにも業務体系を見直し、体力を着け、新たな事業にチャレンジしていただきたいということ。業績向上に向けた仕組み、便利になる仕組みを採り入れてほしいというのが願いだ。

特に、業務系システムを事業者に採用いただくには、決して少ない投資が必要になる。だからこそ、当社も常にお客さまのことを考えて仕事をしている。実際、システムは導入を決めていただいてからが本番で、ニーズを確認しながら、細やかなすり合わせを行う。時代がどう変化しようとも、その時代に合ったタイムリーな提案を進めること、それが私たちの務め。事業活動の傍に寄り添い、事業活動を進めていきたい。